

夕刊 磐城時報

日七十
印刷所 磐城時報社
印刷部 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料一行十二字拾五錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

内務大臣の諮問に

異議なき旨答申

平、平窪急施行村會

平市制誕生近し

平市制實施に關し内務大臣平町では十七日午後一時から縣參事會に對し諮問し同様に町會を開き満場一致で來たので十五日開かれた諮問案に答申した。平市制縣參事會に諮問した處 施行準備は全く了し内務大臣の告示を待つのみとなる。平市制施行に關し異議なき旨の告示は遅くも二十二三日頃となる模様である。

青沼町長

縣に謝意

と答申案を決定し即日内務大臣に答申した。平、平窪兩町村にも同様諮問が來たので平窪村では十六日午前青沼町長は十五日出縣參事十時村會を開き議員七名出席が平市制を認める旨答申。平窪地方課長臨席満場一致したので縣當局並に關係致異議なき旨の答申案を議方面に謝意を表し十六日歸決し知事諮問の村有財産處平した。

平町の都市計劃

幹線路決定

橋本技師實査

平町の都市計劃は既に橋本技師から橋本都市計畫技師並設計を終り同町今後の道路に橋本同技師手來平町町の開鑿その他の新事業は同設計合せをなしたが主要幹線計に基き遠大なる將來に則し路は西から東へ通するものとして施行されつゝあるが、に大町道路と北から南に通本年夏季頃地方委員會にかするものは縣前新道通りよける同計畫に關し道路網のり大町を横断するもの及び路線名を決定すべく此の程現警察署前通り並びに平税

警署長は

警視に昇格

平署長は内務省の警察機構の充實と警察官待遇案により六月一日から警視に昇格する事になった。

港灣技師

石城視察

農林省港灣技師小田賢郎氏は數日前同港を視察、更中落着で背部を骨折し生命に今十七日付板谷平土木監危篤である。

平窪の木田源宗氏に

三千五百圓辨償要求

平窪村では別項の如く平市になった。制施行に關し内務省に答申をなしたが近く村會を開き去る昭和三年木田源宗氏が村長就任當時自己保管の小學校基本金、村の基本金、救荒備金合計三千五百圓を勝手に農銀支店並に平銀行から引出し磐城銀行に積むに檢査された旨既報したが、費消したのは去る昭和四年でその當時全部を會社に辨償し全然會社に損失を與へず現在も同社に勤務してあるものである。平署で徴收の令書を木田氏の相續は當時の事情を聴取された三十五年間一日も欠席せず

古川氏再選か

植田町長古川傳一氏は来る廿四日任期満了するので近後任町長の選舉町會を招集するが、同氏は政、民の分野が八割八で民政派中には元町長の豊清井氏を擔ぐ者もある古川氏の力量手腕を信頼して民政派中にも同氏に賛意を表するものもあり結局再選と見られてゐる。

縣稅を滞納して

當選村議失格

永戸村穀谷市藏氏は去る十熱心な教育者として村民の一日の村會議員改選で當選信望を集めていたが去る三憤慨してゐる。入遠野村民は留任運動を起し留任とまゝいてゐる。

愛郷畫集

豫約募集 常磐海岸鑑賞會の關連、平窪村製炭廠愛郷畫集は八枚村上湯長谷第二磐城炭礦坑夫渡邊益司(二七)は十四日午後八時半頃同坑内で作業中、豫約締切五月十日で豫約申込規定左の如くである。

運動部役員

平局では此程今年度運動部役員を左の如く決定した。

創立から

解散まで

平町、内郷村、飯野村の一町二ヶ村を貫流する新川は、其の源を内郷村大字白水に古川は御厩に發し飯野村大字室北(新川)大字南(白水)古川に至り夏井川に合す。而して此の流域たる一町二ヶ村に跨り區域内排地保護に努めたるも上流下流間の悪水排除の爲め特に舊藩時被審程度に厚薄あるを容易に於て開鑿せるものにしに其の議熱せざりしか其の後益々被審の度を嵩めたる屬し毎歳夏季の候兩川一回と被審の實狀に鑑み斯種事

新妻氏に

入遠野村民同情 入遠野村小學校教員新妻留次郎氏は明治三十六年以來

金坂グラウンド踏切で

自動車と汽車の衝突

内郷村磐城炭礦専用線金坂踏切を爲すを例とし其坂グラウンド踏切で十六日午後他堤塘の破壊若しくは泥土一時傾折柄柄に向つて進路及排水に障害を來したる行中の貨物列車と乗合自動車場合に於ては深堀と稱し臨車衝突し自動車顛覆し乗客時流城外より夫役を徴しての植田町中村龜之助(七七)之れが修營を加ふるの惜例中村明之助(二三)御殿山山なりしも廢藩置縣後は其の口寅(二八)瀧新妻(二四)は輕傷を負ふたが同實に四十余年の久しき主時刻は全く雷雨であつたがとして管理保護の任に當る是れが原因に付いては平窪で調査中である。

炭礦で稼ぐと

出たま、不明

山形縣南村山郡本澤村長谷堂遠藤惣吉長男惣治郎(三〇)は一昨年十一月十六日炭礦で稼いで來ると稱して出かけたが、音信不通、本年度簡點呼に當つてゐる物吉から平署に搜索方を願

文德墨汁

文德墨汁 鐵入、瓶入、數種 代理店 魁文堂 電話3-13番

香油と味噌

吉盛屋

福島縣平町

電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五番

明治生命 警城代理店 山崎與三郎

市制記念

カメラマンに捧ぐ!

1 東朝主催寫眞競技大會の懸賞募集は五月二十五日〆切。
2 五月十七日(午後六時より)マ
ルトモホールに熊谷辰男技師
の「原板の作り方」引伸の秘
訣」講演會がある。

女給とん數名

至急入用

明朗な美人を望みます。
給料その他御面談。
平町南町川岸通り
平郵便局裏

清龜食堂

大型貸切の御相談は
尼子タクシ
電話六四〇番

夜間診療

腸胃科

花柳病科 性病科 泌尿器病科 皮膚科 肛門病科

門專

院醫科性病腸胃村松

(番七〇一電)町南町平



進物用各種
本品へ消化吸収頗ルヨク病人、産婦、老人、
幼児ニ好適ナル食物タルヘ勿論ビクニツク、
運動、旅行等ニテ疲勞ノ際之ヲ食スレバ勿チ
ニ元氣回復スル事妙ナリ。

平町二丁目
北海屋製菓部
◎小店員二名至急募集 電話三八八

警城名物... 糯米製

もち

進物用各種
本品へ消化吸収頗ルヨク病人、産婦、老人、
幼児ニ好適ナル食物タルヘ勿論ビクニツク、
運動、旅行等ニテ疲勞ノ際之ヲ食スレバ勿チ
ニ元氣回復スル事妙ナリ。

平町二丁目
北海屋製菓部
◎小店員二名至急募集 電話三八八

高久病院

平町田町 (電話五二三番)

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

醫學士 高久 忠
新潟醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄

上田外科

平町南町

問診 入院應需

電話一二九番

國華ホマード颯爽たり

皆様の美容室「理髮東京」は「オールサー
ビス」の満全を期し國華ホマードを初め全
部高級化粧品を使用し行届いた技術と共に
奉仕致して居ります。

帝都美容師會々員
東京國華會 理髮東京
チエニ

木村病院

平町新川町十九
電話一六四番

産婦人科 院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄

外科 藥劑師 大岩俊雄
入院隨意 病室完備

豆炭特賣

一、品川豆炭 大袋五貫匁入金七十五錢
小袋壹貫匁入金二十錢

品質豆炭界ノ最良品
壹袋カラ配達致シマス、ドウソ御用命願ヒマ

平 驛 前
電話三七番 **阿部石炭商店**

中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野 惠次
日本齒科 醫學士 西川 誠

診療科目 一般

一、齒科 一般
補綴科 保存科 矯正科
小兒齒科 齒槽膿漏科
一、口腔外科 〆看護婦至急募集

平町田町(松月堂向)
電話五〇九番

開院廣告 平病院

平町警察署側 (元共濟病院跡)
院長 醫學博士 鈴木定藏

內科 院長 醫學博士 鈴木定藏
小兒科 部長 醫學士 木下基一
產婦人科 部長 醫學士 池谷宗三郎
一般外科 部長 醫學士 鈴木定藏
皮膚泌尿器科 部長 醫學士 鈴木定藏
物理的療法科 技師 岡田重德
藥劑科 部長 藥劑師 吉本孝平

◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
夜間診療ニ從事ス (急患ハ此ノ限リニアラス入)
往診隨時 入院隨時【自炊ノ便アリ】
病室完備 入院隨時【自炊ノ便アリ】
入院料 一日 特等貳圓、一等壹圓五拾錢
二等壹圓參拾錢